

【目次】

1. 労働資料協 2018 年度（第 33 回）定期総会・研修会に参加、10 月 23～24 日！
2. 荒木和弘氏を講師に労使研講演会が開かれる、10 月 23 日
3. アジア連帯委員会 CSA 評第 38 回定期総会に出席、9 月 27 日！
4. 民主的労働運動の文化・レク活動に貢献した西田了先生が逝去、8 月 4 日！
5. NPO 法人働く文化ネットの労働映画鑑賞会が開かれる、10 月 11 日！

1. 労働資料協 2018 年度（第 33 回）定期総会・研修会に参加、10 月 23～24 日！



社会・労働関係資料センター連絡協議会（労働資料協）の 2018 年度（第 33 回）定期総会が 10 月 23 日（火）13：00 から、サンピアンかわさき（川崎市立労働会館・川崎市川崎区富士見）で開かれました。

総会は 2017 年度活動報告の確認、2018 年度の事業活動の確認などを行いました。その後、川崎労福協の成田事務局長の報告「川崎市労働資料室・労働学校の歩みと現状」を受け、続いて川崎市労働資料室の見学を行いました（右写真）。友愛労働歴史館からは間宮事務局長と安部千恵さんが参加しました。



翌 24 日（水）は神奈川県立川崎図書館の視察・研修、光触媒ミュージアムの視察、ミットヨ測定博物館の視察・研修が行われました。ミットヨ測定博物館では博物館関係者の他、JAM・ミットヨ労組の藤吉委員長らが同行し、案内をしていただきました。

労働資料協は労働運動や社会運動の資料リユースを行う団体で、大原社会問題研究所・連合資料室・東京都労働資料センター・同志社大学人文科学研究所・大阪産業労働資料館（エル・ライブラリー）など 23 の加盟機関と個人会員から構成されています。

2. 荒木和博氏を講師に労使研講演会が開かれる、10 月 23 日！

友愛労働歴史館の兄弟組織である労使関係研究協会（小出幸男会長）は 10 月 23 日（火）午後、友愛労働歴史館研修室において第 89 回講演会を開催しました。講演テーマは「北朝鮮の動向と拉致問題の展望」、講師は荒木和博氏（特定失踪者問題調査会代表、拓殖大学海外事情研究所教授）。労使研団体会員メンバーや個人会員ら約 40 名が参加しました。

3. アジア連帯委員会 CSA 第 38 回定期総会に出席、9 月 27 日！



アジア連帯委員会 CSA（吉井眞之会長）は 9 月 27 日（木）15 時から連合会館において第 38 回定期総会を開催しました。総会では吉井眞之会長が挨拶を行い、連合の山本和代副事務局長と駐日ラオス大使館のブーダヴォン参事官の来賓挨拶がありました。この後、山岡みゆき事務局長の 2017 年度事業報告、同会計決算報告に入り、監査報告とともに確認されました。

協議事項では鈴木隆事務局次長が 2018 年度事業計画、同予算案を提案し、決定されました。その後の役員改選では、吉井眞之会長・山岡みゆき副会長・鈴木隆事務局長などの新役員が選出され、新（あらた）前常任理事や石田前常任理事、渡邊ひな子前副会長が退任しました。

4. 民主的労働運動の文化・レク活動に貢献した西田了先生が逝去、8月4日！

去る8月4日、旧同盟系文化団体の全文協（全国文化運動協会）や全文協劇団こだま、劇団あすなろ（現在は劇団アルファ）などで活躍された劇作家・舞台演出家の西田了（本名：須賀了輔）氏が病のため逝去されました。享年83歳。

西田了先生は民主的労働組合の文化・レク活動で、大きな足跡を残されています。1955（昭和30）年に結成された全文協（1955.11.21～1996.12.18）は、全労会議（1954年結成）や同盟（1964年結成。現在の連合）の文化運動、レクリエーション活動、演劇活動などを担った団体です。全文協は「人格の成長、文化の振興、共同社会の建設」を掲げて活動し、関係者として蠟山政道、磯村英一、野呂信次郎、江上照彦、阿部静枝らの名前が残されています。

西田先生はこの全文協の文化リーダー養成に尽力され、機関誌『クリエイト』の原稿執筆や編集でも活躍。また、文化論の講演や演劇指導、キャンプ集会の演出やレク指導などで全国台の活動に取り組み、民主的労働運動の文化・レクリエーション活動の発展に貢献されました。

友愛労働歴史館は全文協解散20年を記念し、2015年に企画展「全文協結成から60年、その今日的意義を探る」（2015.12.07～2016.05.31）を開催いたしました。その企画・展示・開催に全面的に協力していただいたのが、西田了先生でした。

また、西田先生は同企画展を記念し、2016年に開催した講演会「全文協に見る演劇活動、文化・



レク活動」（2016.5.13）では、「全文協劇団こだま—その活動とめざしたもの—」をテーマに講演を行っています（スライド1枚を左に掲載）。西田了先生の講演レジュメ（パワーポイントのスライドをJPGデータ化）をご希望の方は、友愛労働歴史館までご一報ください。メールに添付し、返信いたします。

5. NPO 法人働く文化ネットの労働映画鑑賞会が開かれる、10月11日！

NPO 法人働く文化ネットの第52回労働映画鑑賞会が10月11日（木）夜、連合会館で開かれ、当歴史館から間宮事務局長が参加しました。上映映画は香港の庶民の足であるミニバスを舞台にした香港映画『忘れえぬ想い』（2003年）で、特別企画「アジアの労働映画」（2018年9月～11月期）第二弾として開かれました。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

Tel.050-3473-5325

Eメール yuairedorekishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairedorekishikan.com>

唯一館から124年、友愛会から106年